

# 令和3年度ナショナルアスリートパスウェイ構築事業実施要項

## 1 目的

- (1) 対象競技への高い資質を有する九州各県のタレント発掘事業受講生やジュニアアスリートを選考し、そのタレント同士が切磋琢磨できる育成環境を整備することで、恒常的にナショナルタレントを輩出する。
- (2) 中央競技団体のトップコーチを招聘し、高品質の育成プログラムを行うことで、優れたタレントが中央競技団体に確実に見いだされ、本格的な育成システムへのアスリートパスウェイにつなげるとともに、プログラムに参加する指導者の資質向上を図る。

## 2 主催

福岡県選手強化推進実行委員会

## 3 共催

九州ホッケー協会 九州フェンシング協会 九州アーチェリー連盟 福岡県教育委員会  
公益財団法人福岡県スポーツ振興センター

## 4 後援(令和2年度実績)

佐賀県、長崎県教育委員会、熊本県教育委員会、宮崎県教育委員会、沖縄県

## 5 協力

公益社団法人日本ホッケー協会 公益社団法人日本フェンシング協会  
公益社団法人全日本アーチェリー連盟

## 6 事業概要

- (1) 指定選手選考会の開催  
九州各県のタレント発掘事業受講生やジュニアアスリートを対象に、中央競技団体コーチ等による体力測定、スキルテスト等を実施する選考会の開催
- (2) 競技別育成プログラムの実施
  - ① 中央競技団体コーチ等を招聘して高品質の育成・検証プログラムを実施し、中央競技団体のアスリートパスウェイにつなげる事業と併せて、九州各県の指導者を対象とした研修会の開催
  - ② 地域の専門指導者によるスキルアップを目的とした2カ月に1回程度の合同育成プログラム及び週1回程度の個別育成プログラムの実施
- (3) 九州タレント発掘ネットワークの構築と活用  
国や各都道府県が行っているタレント発掘や、パスウェイ構築に係る最新情報共有のためのネットワークを構築することで、自県の事業に活かすとともに、適性競技と出会うチャンスをつくるなど、子供のスポーツ環境の整備充実に努める。

## 7 対象競技及び対象者

- (1) 対象競技（令和3年度）
  - ・ ホッケー競技
  - ・ フェンシング競技
  - ・ アーチェリー競技

※対象競技については福岡県タレント発掘事業や中央競技団体、九州各県競技団体の理解が得られるとともに、協働して事業を実施できる競技の中から、福岡県選手強化推進実行委員会にて決定する。
- (2) 対象者
  - ・ 対象競技への高い資質を有する福岡県タレント発掘事業受講生をはじめ、九州各県のタレント発掘事業受講生やジュニアアスリート
  - ・ ホッケー及びフェンシングについては原則中学生
  - ・ アーチェリーについては原則小学生（高学年）～中学2年生